SBI GROUP SBI証券

株式投資お悩み解決セミナー

第1部「AI・半導体相場で重複テーマ株を探す」



土居　雅紹（どい　まさつぐ）

債券　先物・オプション　国内株式

執行役員（投資情報部管掌）
（CFA協会認定証券アナリスト、日本証券アナリスト協会認定アナリスト）

大和證券での株式アナリスト（ゲーム、メディア業界）、大蔵省財政金融研究所勤務、金利デリバティブ営業に従事した後、ゴールドマン・サックス証券にて個人向け証券化デリバティブ事業を立ち上げる。ヘッジファンド系デリバティブハウスCOO、楽天証券常務執行役員（株式・デリバティブ事業本部長）を経て2025年9月より現職。米ノースカロライナ大学MBA
主な著書：『最強の「先読み」投資メソッド』（ビジネス社）、『勝ち抜け！サバイバル投資術』（実業之日本社）

日経平均、TOPIX、SOX指数、S&P500の値動き比較（2025/1/6～2026/6/26）

SBI GROUP SBI証券



※HYPER SBI 2　チャートツールで作成、※上記は過去の実績であり、将来の運用成果を保証または示唆するものではありません。
※2025/01/06終値を100としてそれぞれ指数化

SBI証券

AI・半導体相場の次の注目テーマはどれ？

①日本成長戦略 PartⅡ
②アクティビストとM&A
③AI・半導体の周辺銘柄
④次もやっぱりAI・半導体

注目されそうなテーマ（例）

SBI GROUP SBI証券

- AI・半導体→データセンター、発電施設
- 円安、インフレ価格転嫁
- 円金利上昇
- 防衛費増額→防衛、造船、日の丸ドローン
- 地球温暖化→熱波、水害対策、水資源
- レアアース→海洋資源、代替素材
- アクティビスト→循環物色？
- 資源権益確保

重複テーマの銘柄を探すなら

SBI GROUP SBI証券

テーマ	コード	銘柄名
インフレ価格転嫁、円安、AI・データセンター、半導体、アクティビスト	2802	味の素
AI・データセンター、半導体、アクティビスト	3132	マクニカホールディングス
インフレ価格転嫁、円安、半導体・電子材料、地球温暖化	4118	カネカ
インフレ価格転嫁、円安、AI・データセンター、半導体、地球温暖化	5201	ＡＧＣ
インフレ価格転嫁、円安、AI・データセンター、半導体、アクティビスト、地球温暖化・脱炭素	5331	ノリタケ
AI・データセンター、半導体、アクティビスト、水資源、地球温暖化	5332	ＴＯＴＯ
AI・データセンター、半導体、水資源、地球温暖化、治水	6361	荏原製作所
円安、AI・データセンター、半導体、地球温暖化、アクティビスト	6367	ダイキン工業
AI・データセンター、半導体、水資源、地球温暖化	6370	栗田工業
円安、AI・データセンター、半導体、防衛費増額、水資源、地球温暖化、治水	6503	三菱電機
円安、AI・データセンター、半導体	6481	ＴＨＫ
金利、地銀再編、アクティビスト	7173	東京きらぼしFG
金利、地銀再編	8359	八十二長野銀行
インフレ価格転嫁、円金利上昇、地球温暖化	8725	ＭＳ＆ＡＤインシュアランスグループホールディングス
円金利上昇、円安	8750	第一ライフグループ

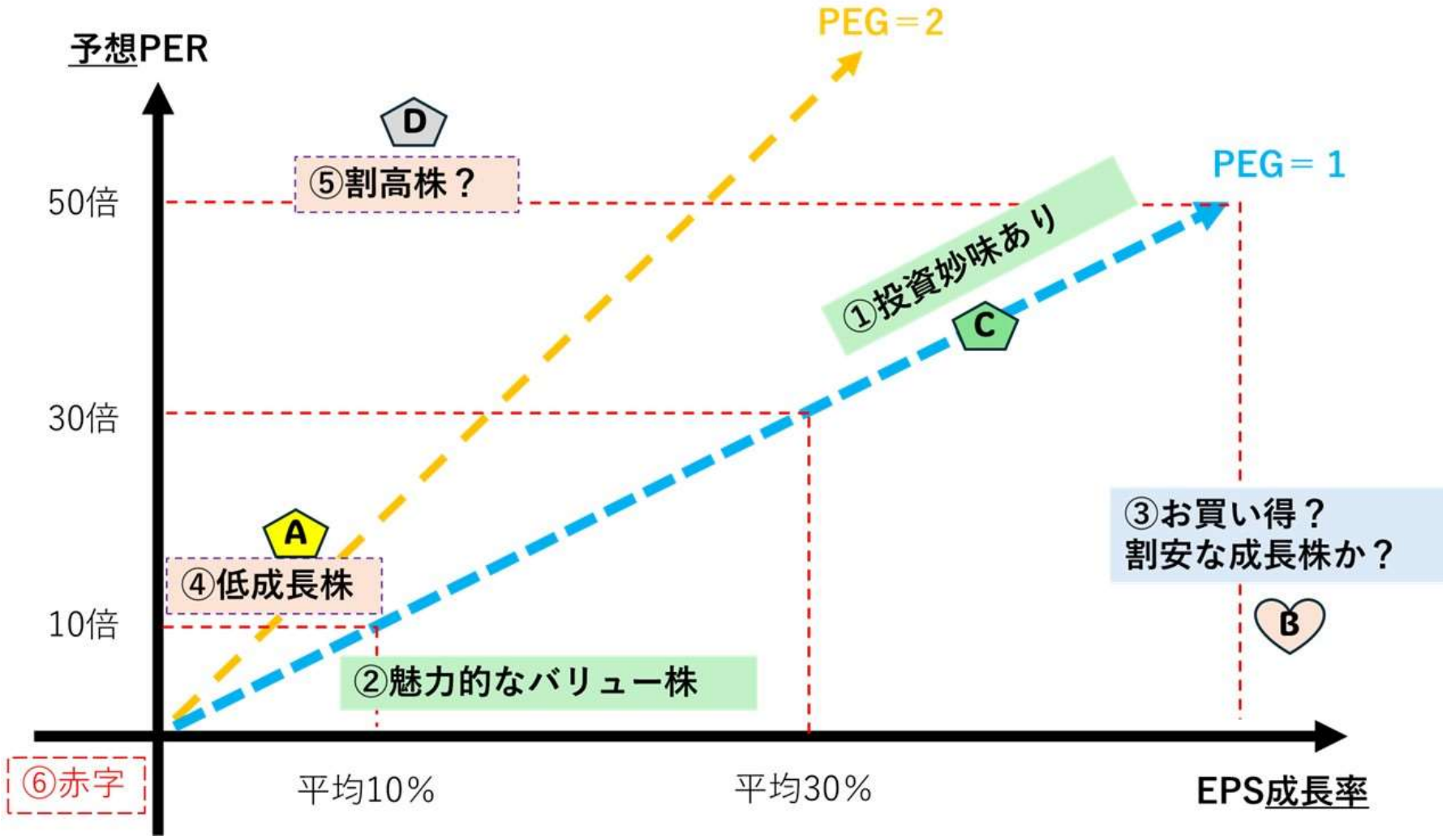
銘柄分析

コード	銘柄名	業種	株価 2026/6/26	時価総額(億円)	予想PER	PBR	予想配当利回り	売上成長率	PEG
2802	味の素	食品	5,721	56,474	46.0	7.18	0.86%	8.10%	3.1
3132	マクニカホールディングス	半導体商社	3,184	5,943	18.5	2.12	2.41%	11.20%	NA
4118	カネカ	化成品・樹脂	5,775	3,629	11.0	0.70	3.65%	8.04%	1.8
5201	ＡＧＣ	FPD材料・関連資材	7,146	15,716	20.0	1.04	2.89%	8.70%	NA
5331	ノリタケ	電子材料	4,155	2,417	16.3	1.42	2.33%	5.20%	1.9
5332	ＴＯＴＯ	衛生陶器	8,533	14,586	31.4	2.73	1.37%	6.10%	3.6
6361	荏原製作所	ポンプメーカー	6,248	28,583	27.9	5.61	1.05%	9.70%	1.6
6367	ダイキン工業	空調	24,050	69,834	23.9	2.15	1.51%	6.10%	6.0
6370	栗田工業	水処理・環境装置	9,080	11,003	24.6	3.04	1.42%	8.40%	1.7
6503	三菱電機	総合電機	5,858	126,306	25.8	2.73	1.00%	5.60%	1.3
6481	ＴＨＫ	ベアリング	7,553	9,397	36.6	3.39	2.33%	23.00%	NA
7173	東京きらぼしFG	地方銀行	14,370	4,945	12.2	1.13	1.75%	-	0.8
8359	八十二長野銀行	地方銀行	2,387	11,512	14.6	0.92	2.79%	-	0.6
8725	ＭＳ＆ＡＤインシュアランスグループホールディングス	損害保険	4,241	63,269	14.5	1.29	4.00%	-3.80%	0.6
8750	第一ライフグループ	生命保険	1,727	61,337	11.9	1.43	4.25%	-4.00%	0.7

※2026/6/26時点のLSEGデータよりSBI証券作成。

PEGレシオ＝PER÷EPS成長率

SBI GROUP SBI証券



AI時代の「ゴールドラッシュのスコップ」は？

SBI GROUP SBI証券

テーマ	Ticker/コード	銘柄名	業種	株価 2026/6/26	時価総額(億円)	実績PER	予想PER	PEG	3年売上成長率	目標株価	目標株価との乖離
DRAM、NAND、HBM、AIサーバー向けメモリ	MU	**マイクロンテクノロジー**	半導体	$1,132.33	2,068,278	158.6	**8.0※**	NA	**101.15%**	1,394.06	23.1%
NAND、エンタープライズSSD、AIストレージ	285A	**キオクシアHD**	電気機器	¥92,180	503,616	91.3	**13.1**	NA	**93.50%**	109,944	19.3%
NAND、フラッシュ、エンタープライズSSD	SNDK	**サンディスク**	コンピューターハードウェア	$2,090.71	500,737	NA	**11.6※**	NA	**88.37%**	1,626.68	-22.2%
HDD、AIデータ保存、クラウドストレージ	WDC	ウェスタンデジタル	コンピューターハードウェア	$586.45	326,919	147.0	33.6※	NA	41.93%	530.63	-9.5%
AI光通信	GLW	コーニング	電子機器 & 部品	$228.01	271,500	122.1	88.0	1.47	14.67%	204.30	-10.4%
AIサーバー向けMLCC、電源モジュール	6981	村田製作所	電子部品・産業用電子機器	¥10,770	211,415	84.3	66.9	3.53	6.12%	9,704	-9.9%
AIデータセンター向け光ファイバー、高密度ケーブル	5801	古河電気工業	設備機器・部品	¥45,280	31,998	44.0	38.8	0.29	11.38%	63,301	**39.8%**

※2026/6/26時点のLSEGデータよりSBI証券作成。予想PERはマイクロン（2027年8月）、サンディスク(2027年6月)、ウェスタンデジタル(2027年6月)
※PEG計測期間（ここでは3年間）に赤字がある場合のPEGは「NA」

Q.暴落に備えるなら

「大きな暴落が来る？どう備える？」
「リーマンショックのような暴落はある？」

A.大きな株価調整は繰り返し発生
対応例）

- 現金比率を高め、生活資金を確保する
- 「110－年齢」%に株式・投資信託の比率を抑える
- レバレッジを下げる（信用取引、先物）
- プット・オプションを使う

Q.カナダ株に投資したい

SBI GROUP SBI証券

A.米国重複上場、投信の利用が可能

①米国上場のカナダ企業、ADR
「テーマ・キーワード検索」「カナダ」で90社(2026.6.29時点)
(例)トロント・ドミニオン銀行(TD)、カメコ(CCJ)、など

配当金:15%の源泉課税(租税条約適用)、外国税額控除あり

②投信「マニュライフ・カナダ株式ファンド」

Q.リバランス

「日本株、米国株と投資信託で運用しています。リバランスのタイミングやどの様に行ったら良いですか？」

A.リバランスの注意点

- パフォーマンスが良い資産を早く手放してしまい、パフォーマンスが悪い資産を買い増す結果となることもある
- リスク許容度に応じて調整することが本来の役割
- 「110-年齢」で、リスク資産をまとめて考えることも一案

（参考）2026/06/11　ドイマサの投資レシピ
「『比率を戻す』は逆効果？長期投資のリバランス再考」

Q.利益確定のタイミング

「利益確定のタイミング、損切りをどのようにするか、何%下落したら売るべき？」

A.利益確定のタイミングのヒント

- 個別株は玉石混交→損失管理が重要
- 行動経済学→意識しないと感情任せの取引となりがち
- 中長期投資なら、週足や月足を見る
- パラボリックや移動平均線を使ってみるのも一案

（参考）2026/04/16 ドイマサの投資レシピ
「中級- 利益を伸ばしてパフォーマンス向上」

ご案内



毎週木曜日（レポート）

2026/06/25　初級– NISA成長投資枠240万円
「年初一括」と「毎月積立」を過去10年で比較

2026/06/11　初級– 『比率を戻す』は逆効果？長期投資のリバランス再考

2026/04/16　中級– 利益を伸ばしてパフォーマンス向上

ご案内



毎週水曜日（レポート）

2026/06/23　日経平均7万円台、日経VI30が示す「想定レンジ」

2026/06/09　日経平均が高すぎて怖い？ いま考えておきたい「想定外の急落」への備え

ご案内



隔週木曜日(レポート)

2026/06/04　「米ドル目線」と「円目線」で見る、今からの米国国債投資

2026/05/07　利率が高いと有利？ いまさら聞けない「利回り」との違い

2026/03/12　債券をポートフォリオに入れて次の暴落に備える

そのほかのレポート・動画コンテンツ

日本株

- **日本株投資戦略**（レポート・動画、毎週金曜日）
- **新興株ウィークリー**（レポート・動画、毎週水曜日）

外国株

- **アメリカNOW!**（レポート、毎週月曜日）
- **1分でチェック！今週の米国株式**（レポート、毎週月曜日）
- **米国株トレーディングフォーカス**（動画、第1・3火曜日）
- **外国株投資戦略**（レポート、第1・3水曜日）
- **相場先読み！米株特集**（レポート、毎月1回）
- **「バリュー投資入門」**（レポート、第1・3水曜日）
- **木曜のストックカフェ**（動画、毎週木曜日）
- **SBIグローバルウォッチ**（動画、毎週金曜日）

投資信託

- **ファンド情報プラス**（レポート、毎週月曜日）
- **NISA植田道場**（レポート・動画、毎週木曜日）
- **ファンドアナリスト川上が伝える　これからの投資信託との付き合い方**（動画、第3火曜日）

※投資情報部のコンテンツやスケジュールは変更する可能性があります

Q&A　事前にいただいた質問（抜粋）

SBI GROUP SBI証券

1. 「為替相場に関する予想は？イラン問題が好転すると円高？円安？」
2. 「日経平均の不安要素は？」「今後の世界のトレンドを知りたい」
3. 「ナフサ不足は今後どうなる？」
4. 「中期で上がる株は？」
5. 「レアアース関連株をどう考える？」「漬物のように沈んだ株は損切すべき？」
6. 「損切したら株価が上昇するのはなぜ？」
7. 「NISAの損失がストレス。どうすれば良い？」「NISA成長投資枠はどう使う？」
8. 「特定口座の株をNISA口座に移管できる？」
9. 「スイングトレードはテクニカルとファンダメンタルズのどっち？」
10. 「取り崩すとき、インデックスと個別株のどちらを手元に残すべき？」
11. 「保有していた米国株が買収された。どうすればよい？」
12. 「日中チャートを見れなくても勝てるコツは？」「信用取引はどう使う？」
13. 「有料で構わないので、資産運用のアドバイスをしてもらえないか？」
14. 「東証上場ETFは分配金を受け取れる？ETFの手数料、管理コストは？」
15. 「相続した株をどうすれば良い？」
16. 「投資情報メディアの過去のレポートを見やすくして」
17. 「日本円に戻していない外債の売却で得た外貨の為替差益は課税される？」
18. 「こどもNISAでは何を買うべき？」
19. 「大口投資家の動向を知る方法は？」

金融商品取引法等に係る表示

SBI証券

本セミナーでは、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行うことがあります。これらの商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。商品毎に手数料等及びリスクは異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

金融商品取引法等に係る表示
https://search.sbisec.co.jp/v2/popwin/info/home/pop6040_torihikihou.html

商 号 等 ：株式会社SBI証券　金融商品取引業者、商品先物取引業者
登録番号：関東財務局長（金商）第44号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、
一般社団法人 第二種金融商品取引業協会、一般社団法人資産運用業協会、
一般社団法人日本STO協会、日本商品先物取引協会、
一般社団法人日本暗号資産等取引業協会

【本資料の免責事項・注意事項】本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなさるようお願いします。本資料は、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものですが、正確性、完全性を保証するものではありません。万一、本情報に基づいてお客様が損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製または販売等を行うことは固く禁じます。